


なごみま☆ ショット

高橋 たかはし
結夢ちゃん (川北町)
H26年5月8日生まれ



父・母：これからたくさん食べて元気に大きくなってね。

宮野 みやの
美優ちゃん (板橋町)
H24年9月11日生まれ



父・母：おてんばで、かわいい美優ちゃんが、みんな大好きです。元気で大きくなってね！

木下 きのした
七緒ちゃん (西本町)
H23年11月16日生まれ



父・母：元気いっぱい七緒ちゃん。たくさん食べて大きくなってね。

お子さんの写真を載せてみませんか？
3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真(データも可)に、名前(ふりがな)・生年月日・性別・連絡先・子どもへのメッセージを添えて、情報政策課または支所広報担当まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

まちづくりを進める市民活動登録団体をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。



しょうばら菊友会

活動 子どもを対象にした菊作りの指導など
内容 小学生に総合教育、生涯学習の一環として菊作りを指導し、命の大切さを子どもたちとお互いに学び合っています。また、毎月1回、会員がお互いに意見を出し合う研修講座を開き、しょうばら菊花展などへ出展しています。

●しょうばら菊花展 11月1日(日)～14日(土)
かんぼの郷庄原特設会場

【問い合わせ】事務局 ☎0824-72-3840

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治まちづくり係 (☎0824-73-1209)まで。

かんぱれ！ スポーツ少年団

●庄原イーストカーブ

東小学校児童で構成する少年野球チームです。今年で創部41年目を迎えました。「チーム一丸 全力野球」をモットーに、平日、土曜と練習、大会に臨み、大好きな野球を通して感謝する気持ち、仲間を思いやる気持ち、最後まであきらめない気持ちなども育んでいます。今年6月にあった高門宮賜杯(マクドナルドトーナメント)で県大会出場を果たし、大きな喜びと自信をつかむことができました。現在、1年から6年まで19人が在籍しています。これからも子どもたちに温かいご声援をお願いします。連絡先：事務局 梶田紀文 ☎090-6835-7658



いぬかい たけし まさこ 犬飼 武さん・正子さん(高野町)

武さんは岡山県岡山市出身。41歳。岡山市内で飲食店を営んでいた。平成25年、妻の実家のりんご園を継ぐため高野町に1ターン。耕地面積は2ヘクタール。妻の両親と子ども2人を合わせ6人暮らし。


りんごの木と 話ができるように

まだ伸びる広島産りんご

「最初に高野町に来た時は、雪の多さと自然の豊かさに驚きました。完熟のりんごを初めて食べ、これまでスパーで買って食べていたものと違い、こんなに味があっておいしいものなのかと思いました。完熟りんごを友人に贈ると非常に喜ばれます」
そんなおいしいりんごを作りたいと武さんは研究を重ねてきました。「本を

「結婚するまで、広島でりんごを作っているとは知りませんでした。ということは、まだ販路は拡大できるということです。高野に引越してきた年に植えたりんごの木があります。10年経てば満足のいく収量が採れるでしょう。その頃には、若い人やこれまで知らなかった人に、自分のりんごを知ってもらいたい」と夢を語ります。

読んで実践してもそのとおりにはいきません。土地や気候、園地ごとに適したやり方があり、義父が長年やってきたとおり、まるでりんごの木と話をするように、常に園地を見回り、木がどうしてほしいのか研究します。」
現在の主力は贈答用りんご。贈答用にならないものは加工品用などとして販売し、できるだけロスを少なくしています。



庄原市内の
かがやくひとを
紹介します

vol.5

飲食業からりんご農家へ
岡山市で飲食店を営んでいた犬飼武さん。高野町のりんご農家出身で岡山で就職していた正子さんと結婚し、2人の子どもの恵まれました。しかし、武さんは夜の営業、正子さんは日勤で、家族で同じ時間を過ごすことができなくなりました。そんな時、正子さんの父母が高齢になり、りんご園をやめる話が持ち上がりました。ちょうど飲食店移転のタイミングと重なり、正子さんの実家でもりんご園を継ぐことに決めました。



自慢のシナノスイート1級品。大きい！



機械と人の手で選果し、箱詰めして送る。